

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成24年6月14日(2012.6.14)

【公表番号】特表2011-523913(P2011-523913A)

【公表日】平成23年8月25日(2011.8.25)

【年通号数】公開・登録公報2011-034

【出願番号】特願2011-512447(P2011-512447)

【国際特許分類】

B 41 J 2/01 (2006.01)

B 41 M 5/00 (2006.01)

【F I】

B 41 J 3/04 101Z

B 41 M 5/00 A

【手続補正書】

【提出日】平成24年4月18日(2012.4.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

記録媒体上に画像を形成する方法であって、

前記記録媒体を受けるようにされた支持手段を設置するステップと、

複数の個別制御可能なマーキング要素を備える印刷ヘッドを制御して、前記画像に対応する画像データに従って前記記録媒体上に前記画像を形成するようにプログラムされたコントローラを設置するステップと、

前記印刷ヘッドを作動して、前記記録媒体上に複数のサブ画像を形成するステップと、を含み、前記複数のサブ画像は、少なくとも、前記画像の造作物の、前記複数のサブ画像の各サブ画像の中に形成可能な部分の寸法に基づいて決定される連結パターンによって相互に連結されて、前記画像が形成されることを特徴とする方法。

【請求項2】

請求項1に記載の方法であって、

前記造作物の前記部分の前記寸法を、前記連結パターンが延びる方向と交差する方向に沿って決定するステップを含むことを特徴とする方法。

【請求項3】

請求項1に記載の方法であって、

前記印刷ヘッドを作動して、前記記録媒体を走査方向に沿って走査させることによって前記記録媒体上に前記画像を形成するステップと、前記造作物の前記部分の前記寸法を、走査直交方向に沿って決定するステップと、を含むことを特徴とする方法。